

⚠ 注意

塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしない

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムを腐食・劣化し漏水の原因になります。誤って使用したときは、すぐに水洗いをし、よく拭き取った後、乾拭きしてください。



ぬれた鉄製品を放置しない

ぬれた包丁や缶詰、鉄製の鍋などを長時間放置すると、サビが付着（もらいサビ）します。



汚れや塩分はすぐ洗い流す

放置すると汚れが落ちにくくなり、サビや変色の原因になります。醤油・食酢・調味料・煮こぼれなどの汚れはすぐに洗い流し、乾拭きをしてください。



熱い鍋などを直接置かない

沸騰したヤカンや熱したフライパンを置くときは、必ず鍋敷きをご使用ください。ヒビ割れ、変色、フクレの原因となります。特に人工大理石の場合はご注意ください。



衝撃を与えない

鋭利な物や、鍋などの重い物を落とすと、へこみやキズになります。



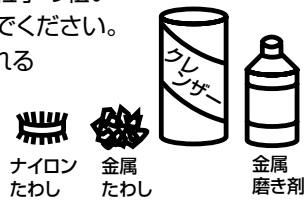
包丁などを直接使用しない

包丁やナイフなどの刃物を、直接当てると表面が傷つきます。必ずまな板をご使用ください。



金属たわしや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しない

金属たわし、ナイロンたわし、粒子の粗いクレンザーなどを使用しないでください。キズが付き、光沢がそこなわれる恐れがあります。



鍋などを引きずらない

鍋や大皿などを引きずると、表面が傷つきますので避けてください。



塩ビ系ゴム製品を放置しない

輪ゴム、ゴムベラなどを長時間放置すると変色の恐れがあります。特に人工大理石の場合はご注意ください。



上に乗らない

事故や破損の原因になります。



殺菌灯などの紫外線照射器の光を直接照射しない

変色、劣化の恐れがあります。



お手入れ方法

調味料や油などをこぼしたら…

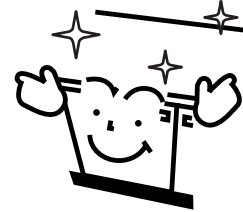
すぐに拭き取ってください。その際、強くこすらないでください。

1日の終わりには…

水洗いをし、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

週に1度は…

台所用洗剤をスポンジに付けて汚れを落としてください。
水拭きでしっかり洗剤を取り除いた後、乾拭きをしてください。
水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。



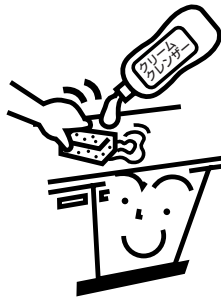
床や壁などを汚したり、ぬらしてしまったら…

すぐに拭き取ってください。
放置するとシミや膨れなどが発生する恐れがあります。

くもりが出たら…

スポンジにクリームクレンザーを付けて拭きます。
水拭きでしっかり洗剤を取り除いた後、乾拭きをしてください。
水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。

※メラミンの場合は、クリームクレンザーを使用しないでください。



汚れが目立つ…

スポンジに台所用洗剤をつけて、汚れを拭き取ってください。
落ちにくい場合はクリームクレンザーを使い、円を描くようにやさしく拭き、その後、水拭きし、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

※メラミンの場合は、クリームクレンザーを使用しないでください。



サビが出た!! ※ステンレスの場合

市販のメラミンフォームもしくはクリームクレンザーなどで、ていねいに、サビを落としてください。
サビを拭き取ったら、水で洗い流し、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。
水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。



キズが付いた!!

小さな擦り傷はクリームクレンザーで磨いてください。

※メラミンの場合は、クリームクレンザーを使用しないでください。



お手入れ上の注意

⚠ 注意

塩素系洗剤、漂白剤、酸類などを使わない

塩素系洗剤、漂白剤、酸類などを絶対使用しないでください。
サビの原因となります。
また、人工大理石にはアセトン、シンナーなどの溶剤も絶対に使用しないでください。
変色・変質する恐れがあります。



金属たわしや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しない

金属たわし、ナイロンたわし、粒子の粗いクレンザーなどを使用しないでください。
キズが付き、光沢がそこなわれる恐れがあります。



お手入れ方法

シンク

1日の終わりには…

水拭きをした後、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

ちょっとした汚れは…

スポンジに台所用洗剤を付け、洗ってください。

その後、水で洗い流し、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。



ザラつきが気になる…

水を少し含ませたスポンジにクリームクレンザーを付け、汚れを落としてください。

水で洗い流し、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。

扉やキャビネットに飛び散らないように使用してください。



サビが出た!!

市販のメラミンフォームもしくはクリームクレンザーなどで、ていねいに、サビを落としてください。サビを拭き取ったら、水で洗い流し、よく拭き取った後、乾拭きをしてください。

水気を残すとサビや水あかが発生する恐れがあります。

扉やキャビネットに飛び散らないように使用してください。



排水トラップ

1日の終わりには…

ゴミかごにたまったゴミをきれいに処理してください。また、ゴミかごのまわりのゴミも除去してください。

ちょっとした汚れは…

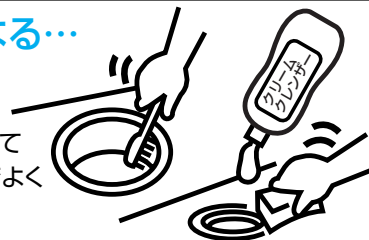
スポンジに台所用洗剤を付けて汚れを落としてください。

特に油を使う料理をした日は汚れやすいので念入りに行ってください。



ヌメリが気になる…

スポンジや歯ブラシにクリームクレンザーを付けて、ヌメリを落としてください。その後、水でよく洗い流してください。



3～6カ月に1度程度

排水トラップの汚れを取るために、市販のパイプクリーナーをご使用ください。

排水の流れが悪い…

排水トラップ部に詰まっている野菜クズや汚れ、ゴミかごの目詰まりを取り除きます。それでも流れが悪い場合は、パイプクリーナーをご使用ください。



※市販のパイプクリーナーをご使用の際は、使用方法をよく読んでから使用してください。ステンレス部分にはパイプクリーナーを付着させないでください。付着するとサビの原因になりますので付着した場合は、すぐに水洗いして、拭き取ってください。また、パイプ部分にパイプクリーナーを付着させたままにしないでください。

お手入れ上の注意

⚠️ 注意

ヌメリ取り剤などを使わない

市販のヌメリ取り剤は、塩素ガスを発生させ、シンクや周辺のステンレスが錆びる恐れがありますので使用しないでください。



金属たわしや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しない

金属たわし、ナイロンたわし、粒子の粗いクレンザー類を、使用しないでください。表面が傷つき、光沢や表面コートがそなわれる恐れがあります。



塩素系洗剤、漂白剤、酸類などを使わない

塩素系洗剤、漂白剤、酸類などを絶対使用しないでください。サビの原因となります。

